



運営権者収受額の臨時改定状況

宮城県企業局水道経営課

1. 著しい物価変動に基づく
運営権者収受額の臨時改定
(実施契約書 第56条第1項第3号)

1. 臨時改定の計算式（実施契約書 別紙10-4第3項）



- **発動条件**：物価変動比率が物価割合（4% or 5%）を超えて変動する場合
- **改定対象**：物価変動費
- **計算式**：

$$\text{臨時改定後の物価変動費} = \text{臨時改定前の物価変動費} \times (\text{物価変動比率} \pm \text{物価割合})$$

※ ±は、物価下落の場合にプラス、物価上昇の場合にマイナスの計算を行うことを意味する

■ 物価割合

事業	物価割合
水道用水供給事業	5%
工業用水道事業	4%
流域下水道事業	4%

■ 運営権者収受額の構成項目と物価変動費

構成項目	物価変動費
人件費	○
薬品費	○
動力費	○
修繕費	○
保守点検費	○
廃棄物処理費	○
償却費	○
資産減耗費	○
その他営業費用	○
公租公課	
事業報酬	

2. 物価指標



➤ 参照される物価指標

物価指標①：宮城県が公表する名目賃金指数（宮城県，電気・ガス・熱供給・水道業，30人以上）

物価指標②：日本銀行が公表する消費税を除く企業物価指数（無機化学工業製品）

物価指標③：日本銀行が公表する消費税を除く企業物価指数（電力・ガス・水道）

物価指標④：日本銀行が公表する消費税を除く企業向けサービス価格指数（総平均）

物価指標⑤：国土交通省が公表する建設工事費デフレーター（税抜）（上・工業用水道）

■ 運営権者収受額の構成項目と 参照される物価指標

構成項目	参照される物価指標
人件費	物価指標①
薬品費	物価指標②
動力費	物価指標③
修繕費	物価指標④
保守点検費	
廃棄物処理費	
償却費	物価指標⑤
資産減耗費	物価指標④
その他営業費用	
公租公課	（物価変動の対象にしない）
事業報酬	（物価変動の対象にしない）

3. 物価変動比率



➤ 物価変動比率の算出

物価変動比率は、基準期間※に対する検討対象期間における各物価指標の変動率を、各物価変動費の項目が物価変動費の合計に占める割合で加重平均して算出したものです。

※基準期間：第1料金期間においては令和2年度の事業年度1年間（2020年4月～2021年3月）

■ 事業ごとの物価変動比率

(金額：円)

事業種別	事業名	物価割合	R4.7時点	R5.8時点	R5.9時点	R5.10時点	R5.11時点	R5.12時点
(検討対象期間)			2021/5～ 2022/4	2022/6～ 2023/5	2022/7～ 2023/6	2022/8～ 2023/7	2022/9～ 2023/8	2022/10～ 2023/9
水道用水 供給事業	大崎広域	5%	101.98%	<u>106.70%</u>	<u>105.49%</u>	<u>105.51%</u>	<u>105.58%</u>	<u>105.56%</u>
	仙南・仙塩広域	5%	101.93%	<u>106.58%</u>	<u>105.53%</u>	<u>105.58%</u>	<u>105.69%</u>	<u>105.70%</u>
工業用水 供給事業	仙塩	4%	102.41%	<u>107.70%</u>	<u>106.64%</u>	<u>106.69%</u>	<u>106.81%</u>	<u>106.81%</u>
	仙台圏	4%	<u>104.35%</u>	<u>116.26%</u>	<u>115.98%</u>	<u>116.06%</u>	<u>116.01%</u>	<u>115.72%</u>
	仙台北部	4%	100.79%	102.34%	100.02%	99.83%	99.79%	99.69%
下水道 事業	仙塩流域	4%	103.14%	<u>114.10%</u>	<u>113.20%</u>	<u>113.13%</u>	<u>112.88%</u>	<u>112.44%</u>
	阿武隈川下流流域	4%	102.99%	<u>113.08%</u>	<u>112.14%</u>	<u>112.04%</u>	<u>111.79%</u>	<u>111.35%</u>
	鳴瀬川流域	4%	102.88%	<u>112.25%</u>	<u>111.36%</u>	<u>111.27%</u>	<u>111.03%</u>	<u>110.62%</u>
	吉田川流域	4%	102.44%	<u>110.86%</u>	<u>109.42%</u>	<u>109.26%</u>	<u>108.99%</u>	<u>108.56%</u>

- ・ 実施契約書第56条第1項第3号に基づき、令和4年7月から順次、臨時改定を実施
- ・ 直近5カ月の状況は、やや下降傾向

2. 流域下水道事業における
動力費の変動に基づく
運営権者収受額の臨時改定
(実施契約書 第56条第1項第2号)

4. 参照される物価指標



■ 運営権者収受額の 構成項目と参照される 物価指標

構成項目	参照される物価指標
人件費	物価指標①
薬品費	物価指標②
動力費	物価指標③
修繕費	物価指標④
保守点検費	
廃棄物処理費	
償却費	物価指標⑤
資産減耗費	物価指標④
その他営業費用	
公租公課	(物価変動の対象にしない)
事業報酬	(物価変動の対象にしない)

物価指標①：宮城県が公表する名目賃金指数（宮城県，電気・ガス・熱供給・水道業，30人以上）

物価指標②：日本銀行が公表する消費税を除く企業物価指数（無機化学工業製品）

物価指標③：日本銀行が公表する消費税を除く企業物価指数（電力・ガス・水道）

物価指標④：日本銀行が公表する消費税を除く企業向けサービス価格指数（総平均）

物価指標⑤：国土交通省が公表する建設工事費デフレーター（税抜）（上・工業用水道）

5. 動力費臨時改定の発動条件と動力費変動比率



➤ **発動条件**：実勢動力費水準が基準動力費水準から17%（動力費割合）を超えて変動する場合

時点	検討対象期間	動力費変動比率（※）	臨時改定後の算定基礎
R4.9.1	R3.7～R4.6	17.35%	—
R4.12.1	R3.10～R4.9	26.69%	—
R5.3.1	R4.1～R4.12	40.40%	—
R5.4.1	R4.2～R5.1	45.19%	28.19%（45.19－17）

➤ 計算式

※動力費変動比率 = (実勢動力費水準 - 基準動力費水準) ÷ 基準動力費水準

(著しく動力費が下落した場合)

臨時改定後の動力費 = 臨時改定直前の動力費 × [1 - { ((基準動力費水準 - 実勢動力費水準) ÷ 基準動力費水準) - 動力費割合 }]

(著しく動力費が上昇した場合)

臨時改定後の動力費 = 臨時改定直前の動力費 × [1 + { ((実勢動力費水準 - 基準動力費水準) ÷ 基準動力費水準) - 動力費割合 }]

■ 動力費変動比率

事業種別	事業名	動力費割合	R5.4時点	R5.8時点	R5.9時点	R5.10時点	R5.11時点	R5.12時点
	(検討対象期間)		2021/5～ 2022/4	2022/6～ 2023/5	2022/7～ 2023/6	2022/8～ 2023/7	2022/9～ 2023/8	2022/10～ 2023/9
流域下水道事業（4事業）		17%	45.19%	55.40%	55.87%	55.52%	54.10%	51.85%

- ・ 実施契約書第56条第1項第2号に基づき、令和5年4月に臨時改定を実施
- ・ 直近5カ月の状況は、やや減少傾向

6. 臨時改定後の運営権者収受額（まとめ）



➤ 臨時改定の実施

- ・広域水道事業及び工業用水道事業については、物価変動に基づく、月次運営権者収受額の臨時改定を実施
- ・流域下水道事業については、物価変動及び令和5年4月より動力費変動に基づく月次運営権者収受額の臨時改定を実施

■ 月次運営権者収受額の推移

（単位：円）

事業種別	事業名	臨時改定前	R4.7	R5.8	R5.9	R5.10	R5.11	R5.12
水道用水供給事業	大崎広域	112,052,032	112,052,032	113,756,112	112,539,980	112,558,151	112,635,585	112,613,914
	改訂前との差額			+1,704,080	+487,948	+506,119	+583,553	+561,882
	仙南・仙塩広域	119,270,785	119,270,785	120,948,306	119,835,987	119,889,963	120,001,879	120,016,920
	改訂前との差額			+1,677,521	+565,202	+619,178	+731,094	+746,135
工業用水供給事業	仙塩	19,778,906	19,778,906	20,431,269	20,244,347	20,254,202	20,275,032	20,274,686
	改訂前との差額			+652,363	+465,441	+475,296	+496,126	+495,780
	仙台圏	10,856,953	10,891,263	12,045,048	12,017,332	12,025,697	12,020,586	11,992,259
	改訂前との差額		+34,310	+1,188,095	+1,160,379	+1,168,744	+1,163,633	+1,135,306
下水道事業	仙台北部	4,288,890	4,288,890	4,288,890	4,288,890	4,288,890	4,288,890	4,288,890
	改訂前との差額			±0	±0	±0	±0	±0
	仙塩流域	108,326,251	108,326,251	123,982,396	123,082,299	123,007,444	122,757,371	122,316,958
	改訂前との差額			+15,656,145	+14,756,048	+14,681,193	+14,431,120	+13,990,707
下水道事業	阿武隈川下流流域	104,919,260	104,919,260	118,873,032	117,955,661	117,864,498	117,618,427	117,195,958
	改訂前との差額			+13,953,772	+13,036,401	+12,945,238	+12,699,167	+12,276,698
	鳴瀬川流域	14,107,732	14,107,732	15,836,326	15,720,905	15,709,260	15,678,291	15,624,827
	改訂前との差額			+1,728,594	+1,613,173	+1,601,528	+1,570,559	+1,517,095
9事業 合計	吉田川流域	38,030,182	38,030,182	42,028,227	41,525,529	41,468,156	41,373,817	41,224,427
	改訂前との差額			+3,998,045	+3,495,347	+3,437,974	+3,343,635	+3,194,245
9事業 合計		531,630,991	531,665,302	572,189,607	567,210,931	567,066,262	566,649,879	565,548,840
改訂前との差額			±0	+34,310	+40,558,616	+35,579,940	+35,435,271	+35,018,888
改訂前との差額				+34,310	+40,558,616	+35,579,940	+35,435,271	+33,917,849

・直近5カ月の状況は、やや減少傾向